

# SP エスピーシリーズ SERIES

アスファルト露出防水層保護塗料

**SP** スーパーサーモコート

**SP** サーモコート

**SP** クリーンカラー

**SP** コアインカラー

**SP** ミッドカラー

# SP SERIES

太陽光による建物の温度上昇を抑制し、防水層の耐久性向上に寄与する水性の高反射塗料です。  
アスファルト露出防水の仕上げ材として開発した保護塗料のため、対象下地との相性がよく、特に付着性が優れています。



\*日射反射率は(財)日本塗料検査協会試験による塗料単体の反射率です

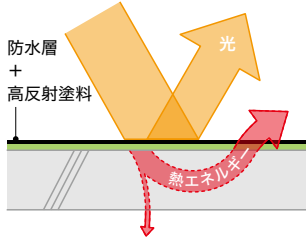
品名・規格・塗布量・特長	色	名称・色番号	日射反射率(%)	
			近赤外領域 (780~2500nm)	全波長領域 (300~2500nm)
<b>SPサーモコート/SPスーパーサーモコート</b>  アクリル系樹脂に骨材を加えた、水性の高耐久・高反射型厚膜保護塗料です。 防水層の温度上昇を抑制し、劣化を軽減する効果があります。  ●18kg/缶 ●塗布量 砕石砂・細砂 0.8~1.2kg/m <sup>2</sup> (2回塗り)※1		サーモホワイト TH-1000 (SPスーパーサーモコート)	80.0	81.0
		サーモグレー TH-109	77.5	61.8
		サーモアイボリー TH-69	76.9	69.8
		サーモグリーン TH-29	75.9	64.5
<b>SPクリーンカラー</b>  土・砂・花粉・珪藻類等の自然環境に起因した堆積物の影響から、防水層表面の保護効果を持つ骨材入り塗料です。  ●18kg/缶 ●塗布量 砕石砂・細砂:0.5~0.6kg/m <sup>2</sup> (1回塗り)※1 堆積物が予測される部位:0.7~0.8kg/m <sup>2</sup> (2回塗り)※2		CLグレー CL-109	78.0	63.8
		CLマットシルバー CL-122	75.8	56.4
		CLアイボリー CL-69	77.9	70.9
<b>SPファインカラー</b>  アクリル樹脂を主成分とする水性塗料です。 SPシリーズのスタンダード品として、防水層の温度上昇を抑制し劣化を軽減する効果があります。  ●18kg/缶 ●塗布量 砕石砂・細砂 0.4~0.6kg/m <sup>2</sup> ※1		ライトグレー A-101	74.6	60.3
		マットシルバー A-122	72.0	54.6
		ライトブラウン A-66	74.2	60.3
		ミントグリーン A-25	76.6	57.6
<b>SPミッドカラー</b>  明度を下げることで照り返しによる眩しさを抑えながら、優れた遮熱効果を実現し、周辺環境との調和を図った水性保護塗料です。  ●18kg/缶 ●塗布量 砕石砂・細砂 0.5~0.7kg/m <sup>2</sup> ※1		ミッドグレー I-103	60.4	45.5
		ミッドリーフ I-27	57.6	40.6
		ミッドベージュ I-63	63.1	47.6
		ミッドチェリー I-33	66.7	52.8

※1 各塗料塗布量の下限値を確保することで本来の性能を満たすように設計されています。 ※2 2回塗り箇所は通常保護塗装部位に比べ色が濃くなりますが、性能上問題ありません。  
 ・高温になる夏季など、気象条件によっては、標準使用量を超える場合があります。  
 ・SPファインカラー、SPミッドカラーは1%を上限として水希釈が可能、またSPサーモコート、SPスーパーサーモコートは3%を上限として水希釈が可能ですが、いずれも顔料分離や骨材沈降が生じやすくなるため、攪拌しながら速やかに使い切ってください。SPクリーンカラーは希釈をせずに原液のままご使用ください。  
 ・グリーン購入法とは循環型社会の形成のために、平成12年5月制定された「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」です。  
 ・各色は印刷のため、現物との差違がありますのでご決定の際は色見本帳などをご参照ください。

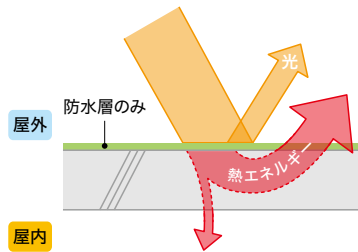
# 高反射塗料による遮熱効果について

## 高反射塗料の機能

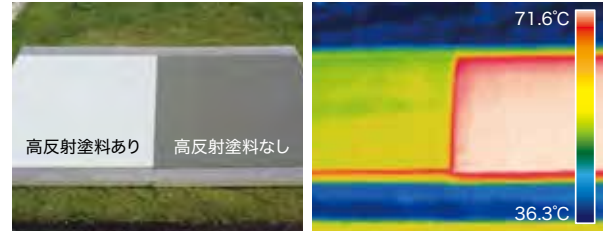
高反射塗料ありの屋根



高反射塗料なしの屋根



高反射塗料の有無による防水層表面温度の差をサーモグラフで比較

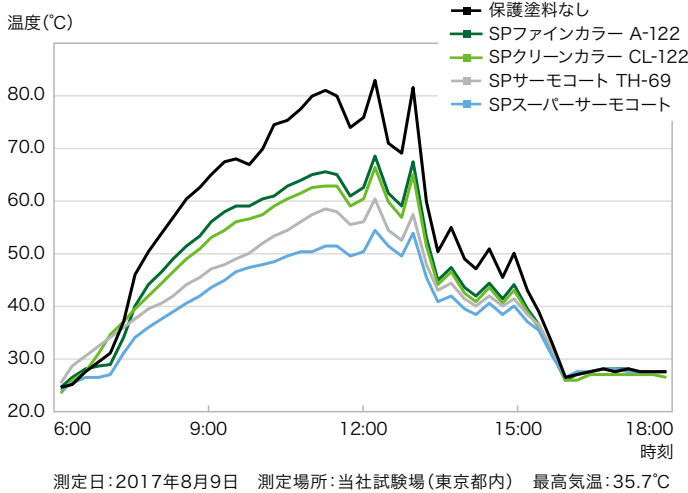


太陽光は物体(屋上)に当たった時点で熱エネルギーに変換されます。

屋上に高反射塗料が施されていると、太陽光が表面で反射するため、光の総量が少なくなり、その結果熱エネルギーに変換される量も減少します。いったん変換された熱は、外気に放射されるものと室内に流入されるものに分かれます。

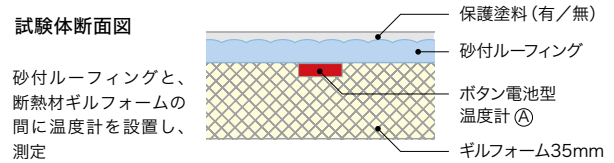
外気に放射される熱はヒートアイランド現象の要因となるため、太陽光をより多く反射させることが、ヒートアイランドの緩和につながります。

## 防水層の温度推移比較



試験体	①温度°C(12時15分)	温度差※
保護塗料なし	83.0	-
SPファインカラー A-122	68.5	14.5
SPクリーンカラー CL-122	66.5	16.5
SPサーモコート TH-69	60.5	22.5
SPスーパーサーモコート TH-1000	54.5	28.5

※保護塗料なしを基準とした温度差

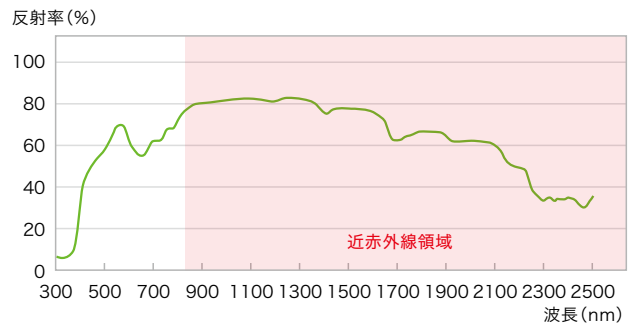


## 日射反射率(分光反射率)グラフ

(財)日本塗料検査協会試験による

品名	日射反射率(%)		
	全波長領域 300~2500nm	可視光領域 300~780nm	近赤外領域 780~2500nm
SPサーモコート サーモグリーン (TH-29)	64.5	56.0	75.9

※近赤外領域は可視光領域に比べ熱に変換されやすく、この領域をより多く反射する方が遮熱効果が高いことになります。



## SPファインカラー仕上がりイメージ

表面砂の違いにより、同色でも色調の印象が変化して見える場合があります。



碎石砂



細砂

・SPサーモコート仕上げによる防火認定が必要な場合で特注色をご希望の際は、SPプロテクションコートをご採用ください。  
 ※特注色対応については弊社営業担当までお問合せください。なお特注色は日射反射率の測定を行っておりませんので、高反射塗料の扱いではありません  
 ・防火認定や高反射機能が必要ない場合で特注色をご希望の際は、SPマルチカラーをご使用いただけます。  
 ※特注色対応については弊社営業担当までお問合せください。なおSPマルチカラーは断熱工法(既存含む)では採用できません

## 田島ルーフィング株式会社

<https://tajima.jp>

### 東京支店

〒101-8579 千代田区外神田4-14-1  
TEL 03-6837-8888

### 大阪支店

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5  
TEL 06-6443-0431

### 札幌営業所

〒060-0042 札幌市中央区大通西6-2-6  
TEL 011-221-4014

### 仙台営業所

〒980-0021 仙台市青葉区中央1-6-35  
TEL 022-261-3628

### 北関東営業所

〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-49-8  
TEL 048-641-5590

### 千葉営業所

〒260-0032 千葉市中央区登戸1-26-1  
TEL 043-244-3711

### 横浜営業所

〒231-0012 横浜市中区相生町6-113  
TEL 045-651-5245

### 多摩営業所

〒190-0022 立川市錦町1-12-20  
TEL 042-503-9111

### 金沢営業所

〒920-0025 金沢市駅西本町1-14-29  
TEL 076-233-1030

### 名古屋営業所

〒460-0008 名古屋市中区栄1-9-16  
TEL 052-220-0933

### 神戸営業所

〒650-0023 神戸市中央区栄町通6-1-17  
TEL 078-330-6866

### 広島営業所

〒730-0029 広島市中区三川町2-10  
TEL 082-545-7866

### 福岡営業所

〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-35  
TEL 092-724-8111